

280人、希望胸に羽ばたく

中日本航空専門学校が卒業式

中日本航空専門学校(関市迫間)の卒業式が17日、



安藤弘治校長(左)から卒業証書を受け取った卒業生。関市迫間、中日本航空専門学校

同校で行われ、航空産業を担う卒業生280人が学びやを巣立った。

卒業したのは、航空整備科157人、航空生産科41人、エアポートサービス科82人。うち122人が航空整備士国家資格に合格している。新型コロナウイルスの影響で航空大手が採用計画を見直す中、航空産業を中心に内定率は100%に達した。

会場には、新型コロナウイルス対策で卒業生のみ出席。安藤弘治校長は「長い人生には困難が待ち受けている。屈せず力強く生きてください」と式辞。卒業生を

代表し、エアポートサービス科の林里梨子さん(20)が「成長を続け、今後の航空業界の発展に貢献したい」と決意を述べた。

(河合修)